



# 竹田えつ子

平和・くらしの守り手を市議会へ

## 福祉・教育最優先の市政に

竹田えつ子は市民の願い実現に全力をつくします

- 憲法9条を生かし平和な世界に
- 消費税10%増税ストップ
- 地域医療の充実を
- 国民健康保険税、介護保険料の軽減を
- こども医療・重度心身障がい者医療等、  
他市の医療機関でも窓口負担なしに
- 学校給食の無償化、食材の値上げ分は市が補助を
- 鴻巣駅にエレベーター・エスカレーターの設置を
- 商工農業予算を抜本的に増やし、地域経済を応援
- 新ごみ処理施設候補地選定の真相解明、  
市民の声を生かしたごみ処理施設建設を
- 議会の民主的運営を



### 竹田えつ子さんの活躍に期待します



伊藤 岳  
党県民運動委員長



梅村 さえこ  
前衆議院議員



塩川 てつや  
衆議院議員

谷口 民子  
（哲士婦人の会鴻巣部長）

宮永 四郎  
（マスコミの会）

右田 稔  
（五田シエタ工業社長）

堀田 シヅエ  
（鴻巣市福祉協会の会長）

永田 啓  
（人形在住）

對島 一美  
（埼玉連中支部支部長）

佐藤 勤  
（年金組合鴻巣支部長）

小沢 八郎  
（雷電在住）

板垣 てつ子  
（人形在住）

新井 輝彦  
（獣医師・松原在住）

## 日本共産党

### 市議会議員候補

（プロフィール）1953年長野県生まれ、岐阜県のユニチカ大垣工場で働きながら、大垣女子短期大学幼児教育科を卒業。長野市内の私立保育園に勤務。埼玉土建一般労働組合書記を経て、鴻巣市議会議員に。趣味は温泉旅行、コーラス、観劇

住所 鴻巣市ひばり野 1-30-18  
<http://www.takeda-etsuko.com>  
 Tel 542-7072 Fax 542-7101  
 携帯 090-2553-5215

証紙

頒布責任者/石川喜伴 鴻巣市松原4-5-46  
 印刷者/あかつき印刷(株)  
 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2

市民の声を届けて

# いのち・くらしを守る先頭に



新ごみ処理施設建設候補地をめぐって真相究明を求める

平和・くらしを守る運動を  
市民のみなさんと共に

いごいごう 竹田えつ子

今、安倍政権のもと、憲法改正や消費税増税など国民の願いとは逆の方向に政治を動かそうとしています。

こうした国民の願いに背を向ける政治に歯止めをかけ、鴻巣市の一番大事な役割である「住民の福祉の増進に努め、生きることを応援するあたためたい市政」実現のために力を尽くしていきます。

みなさんの声を市政にまっすぐ届けるとともに、チェック役として、これまでの経験を生かし引き続き頑張っていきます。大きなご支援よろしくお願いいたします。



「核兵器廃絶・平和憲法を守りましょう」と訴えて



人形2丁目に防犯灯が  
つきました



原馬室道路にカーブミラーが設置されました



通学路の安全点検



松原2丁目・原馬室の市道の拡幅工事の推進

身近な相談相手として

人形在住 徳原 佳代

母の介護や看護、3人の子どもの育児、そして仕事と日々奮闘中。

竹田さんには色々とお話を聞いて頂き非常に感謝です。

これからの活躍に期待すると共に精一杯応援させていただきます。

これからも活躍を期待します

元市議会議員 船田 敏子

私は3期12年、竹田えつ子議員とともに活動してきました。

学校トイレや体育館の改修、コミュニティバス運行、住宅リフォーム助成制度の実現、そして全県に先駆けて、こども医療費の15歳までの無料化など力を合わせて実現してきました。さらに、小中学校の給食費の無償化など、市民の切実な願い実現のために、引き続き頑張っていたきたいと思います。

市民の声が反映される  
新ごみ処理施設用地選定を

ひばり野在住 小滝 勝弥

2015年、鴻巣市行田北本環境資源組合新施設等検討委員会で建設候補地を後背湿地(沼地)といわれる現在の場所と決めました。

私は2014年、千葉県印西地区の建設候補地選定について視察し、選定項目に洪水によって浸水する場所は除外する」とありました。

現在の場所は鴻巣市内でも洪水の確率が高いところですが、

竹田議員は、組合で選定した今回の建設候補地について見直しを求めています。実現のために頑張っていたきたいと思います。